第133号

発行日2011年7月7日

図書だより

高知リハビリテーション学院図書館・図書委員会

図書館から開館時間のお知らせ

*月~金 8:30~18:00

*7/16(土)オープンキャンパス開催中に開館します。

*7/31 (日) 10:00~17:00 *7/27 (水) ~ 8:30~17:00

*土・日・祝 休館

夏休み貸出のお知らせ

7/13 (水) ~ 夏休み貸出が始まります。

1人5冊。返却期限は10/3(月)

ただし雑誌・マンガは通常通り2日間、土佐市民図書館の本は2週間の貸出となります。

図書館は夏休みも開館していますので、是非利用してくださいね!

*夏休みまでに延滞図書は返却するようにしてください。

新刊案内



高地トレーニングの実践ガイドライン 歩行のニューロリハビリテーション 歯科衛生士のための摂食・嚥下リハビリテー ション

学生のためのリハビリテーション医学概論 上田式子どもの発達簡易検査

摂食・嚥下リハビリテーションの前提 幼児の音韻的短期記憶に関する研究

パーキンソン病の理学療法

新版 脳卒中の機能評価と予後予測

疾病の成因・病態・診断・治療 第2版 脊髄小脳変性症のすべて

視覚・聴覚・言語障害児の医療・療育・教育 改訂2版

精神医学テキスト

リハビリテーションビジュアルブック 脳・神経・脊髄イラストレイテッド カラー図解 骨のしくみ・はたらき事典 よくわかる統合失調症

最重度知的障害および重複障害の理解と対応 精神障害と回復

高齢者のふらつき感

半側空間無視のリハビリテーション 三訂 認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式の使い方・活かし方 事例でわかる摂食・嚥下リハビリテーションわかりやすい認知症の医学知識

イラスト解剖学 第7版

空間認知と言語理解

コメディカルのための専門基礎分野テキス ト内科学 4版

解剖学イラスト事典 第3版 運動器のペインマネジメント

理学療法テキスト 義肢学

言語聴覚療法シリーズ4 改訂 失語症

発達障害医学の進歩23

デイサービスの支援効果と支援技術がわか る本

障害臨床ハンドブック

幼児・児童の発達心理学

怠けてなんかない!ゼロシーズン

成長曲線は語る

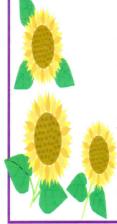
専門医による新 小児内科分泌疾患の治療 日本版WAIS-Ⅲの解釈事例と臨床研究



6月 月間貸出ランキング

第1位 OT3中澤慶美さん 42冊 第2位 PT3北野雅哉くん 24冊 第3位 PT1濵田穂乃香さん 21冊 第4位 OT4大石真子さん 20冊 第4位 ST2久保菜摘さん 20冊 第6位 PT3山崎拓人くん 19冊 第7位 ST3井浦沙也香さん 18冊 第8位 OT3川上友和くん 17冊 第8位 OT3川上友和くん 17冊 第10位 PT3樋口千紗さん 14冊

コラム 今月は言語療法学科 塩見将志先生です!



「脳に悪い 7 つの習慣」

出版されてからは少し年数が経っていますが、面白い本だ と思います。

私が特に興味を持ったのは、「だいたいできた」と安心してはいけない、ということです。この言葉は、耳にすることも、自分自身が使う(思う)こともよくあります。

しかしながら、脳には否定語であり、「だいたいできた」という否定語により脳は思考することをやめてしまうそうです。また、このような脳のしくみにもとづいて、北京オリンピックの競泳チームに「いかにして勝つか」という観点でアドバイスを実施したことについても記されています。

書名の通り、本書には7つもの脳に悪い習慣が記されています。このような本を読み、脳の考えるしくみを知ることは、臨床家として治療方法を考える際に有益だと思います。